

アジア・太平洋電気通信共同体 (APT) の概要

① 目的

1979年、アジア・太平洋地域における電気通信専門の国際機関として設立。本部はタイ(バンコク)。当該地域における電気通信の均衡した発展を目的として、研修やセミナーを通じた人材育成、標準化及び無線通信等の地域的政策調整を行っている。(APT: Asia-Pacific Telecommunity)

② メンバー

- ・加盟国 38か国
- ・準加盟 4か国・地域
- ・賛助加盟員 135社・団体
(電気通信事業者及びメーカー等)

③ 事務局長及び事務局次長

- ・事務局長:アリーワン・ハオランシー(タイ)
- ・事務局次長:近藤勝則(日本)

④ 日本の財政的支援

- ・分担金・拠出金として約193万ドルを拠出(APT予算の47%に相当) ※2016年



APT総会の概要

APT総会

- 3年に1度開催。
- APT加盟国（38か国）の代表が参加するAPTの最高意思決定機関。
- 事務局長及び事務局次長の選挙が行われるほか、今後3年間のAPTの活動方針（戦略計画）及び予算の枠組（財政計画）等について審議。

開催日程及び場所

- 2017年11月15日から11月17日までの3日間
- タイ（バンコク）

主要議題

- APT事務局長及び事務局次長選挙
- 2018年-2021年の戦略計画及び財政計画　ほか

近藤APT事務局次長の略歴

1990年	郵政省採用
1996年	在ヨルダン日本国大使館一等書記官
2001年	総務省総合通信基盤局国際政策課 国際機関室課長補佐
2004年	ハーバード大学国際問題研究所客員研究員
2005年	総務省情報通信政策研究所調査研究部長
2008年	同 情報流通行政局郵政行政部 郵便課国際企画室長
2010年	同 総合通信基盤局総務課調査官 (兼国際政策課)
2011年	同 情報通信国際戦略局国際経済課長
2013年	同 情報通信国際戦略局国際協力課長
2014年	同 情報通信国際戦略局付
2015年	APT(アジア・太平洋電気通信共同体) 事務局次長

